

第四次国有林野施業実施計画書

(一斉変更)

(三八上北森林計画区)

(第二次変更計画)

計 画 期 間	自	平成 2 2 年 4 月 1 日
	至	平成 2 7 年 3 月 3 1 日

(第一次変更 平成 2 4 年 3 月)

(第二次変更 平成 2 5 年 3 月)

東北森林管理局

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について（平成11年1月29日付け林野経第4号林野庁長官通達）一部改正により機能類型の区分を変更したことや、6レクリエーションの森の名称及び区域に表示項目を追加したこと、7公益的機能維持増進協定の名称及び区域、8（3）森林共同施業団地の項目を新たに記載することから変更するものである。

【変更項目及び頁】

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量	
(2)	水源かん養タイプにおける施業群別面積等	2
(3)	水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	3
(4)	伐採総量	4
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
6	レクリエーションの森の名称及び区域	6
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	8
8	その他必要な事項	
(3)	森林共同施業団地	8
附 属 資 料		
(2)	機能類型別の国有林野の現況	9

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに5機能類型及びエリア別の区域については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : h a)

施業群		面積	取扱いの内容	伐期齢(回帰年)
施業群	スギ・カラマツ等	8,060.85	伐区の分散	60
	スギ枝打	559.96	スギ・カラマツ等の人工植栽 伐区の分散 スギ・カラマツ等の人工植栽 枝打ちの実施	50
	スギ・カラマツ長伐期	5,177.39	伐区の分散	スギ 100 カラマツ 80
	植栽型複層林	1,208.31	人工植栽による複層林誘導 育成複層林の造成	100
	アカマツ	3,402.34	伐区の分散 アカマツ等の天然更新	50
	アカマツ長伐期	976.59	伐区の分散 アカマツ等の天然更新	100
	ヒバ等択伐誘導	432.37	ヒバを主とする天然林 択伐天然更新	-
	ヒバ等択伐	1,671.29	ヒバを主とする天然林 択伐天然更新	(15) (30)
	広葉樹林誘導	4,159.30	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐林への誘導	-
	広葉樹伐	4,222.07	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐天然更新	(40)
	ナラ等中小径木	589.31	ナラ等を主とする天然林 皆伐萌芽更新	30
	天然更新型複層林誘導	2,236.70	育成複層林造成 天然更新	70
	分収林	2,907.75	個々の契約内容による	-
その他	4,841.06	個々の林分ごとの目的に応じて取扱う	-	
施業群設定外		46.04		
合計		40,491.33		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施 業 群	上限伐採面積
スギ・カラマツ等	671.74
スギ枝打	56.00
スギ・カラマツ長伐期	272.33
植栽型複層林	120.83
アカマツ	340.23
アカマツ長伐期	48.83
ヒバ等択伐	421.64
広葉樹択伐	527.76
ナラ等中小径木	98.22
天然更新型複層林誘導	159.76
分収林	242.31
その他	600.47

(4) 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分	林 地			臨時伐採量	計	林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計				
山地災害防止タイプ	-	75,303 (1,255.12)	75,303				
自然維持タイプ	-	1,255 (20.83)	1,255				
森林空間利用タイプ	-	10,286 (147.65)	10,286				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水 源 か ん 養 タ イ プ	スギ・カラマツ等	-	192,686	192,686			
	スギ枝打	-	8,663	8,663			
	スギ・カラマツ長伐期	-	135,555	135,555			
	植栽型複層林	-	33,349	33,349			
	アカマツ	-	83,533	83,533			
	アカマツ長伐期	-	24,877	24,877			
	ヒバ等択伐林誘導	-	3,745	3,745			
	ヒバ等択伐	3,438	801	4,239			
	広葉樹択伐林誘導	-	195	195			
	広葉樹択伐	-	-	-			
	ナラ等中小径木	4,313		4,313			
	天然更新型複層林誘導	-	68,777	68,777			
	分収林	127,546	40,553	168,099			
	その他	203	11,422	11,625			
施業群設定外	-	-	-				
計	135,500	604,156 (8,928.30)	739,656				
合 計	135,500	691,000 (10,351.90)	826,500	23,500	850,000	-	850,000
年 平 均	27,100	138,200 (2,070.38)	165,300	4,700	170,000	-	170,000

注：（ ）は、間伐面積である。

(5) 更新総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人工 造林	単層林 造成	21.94	-	-	-	711.53	733.47
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	21.94	-	-	-	711.53	733.47
天然 更新	天然種 第1類	2.83	-	-	-	10.34	13.17
	天然種 第2類	6.61	-	-	-	46.03	52.64
	ぼう芽	-	-	-	-	26.85	26.85
	計	9.44	-	-	-	83.22	92.66
合計		31.38	-	-	-	794.75	826.13

(6) 保育総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
下刈	単層林 造成	102.73	-	-	-	2,880.35	2,983.08
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	102.73	-	-	-	2,880.35	2,983.08
つる切 ・除伐	単層林 造成	0.93	-	-	-	146.97	147.90
	複層林 造成	-	-	-	-	5.35	5.35
	計	0.93	-	-	-	152.32	153.25

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
自然休養林	迷ヶ平	既設	森林スポーツ ゾーン 25.56	三八上北署 583は2, に1, に2 601は2, は4, に 605い, に, へ	天 然 生 林	十和田湖とは近接にあり, 天然広葉樹で覆われており高原美が特徴である。(保健機能森林)	炊飯施設 駐車場トイレ ファイヤー サークル 第1広場内 トイレ 雨天休憩所 (国)	—
			5.87	583イ, 601イ, 605イ	林 地 以 外			
		計	31.43					
		既設	風景ゾーン 375.36	583ろ1, ろ2, は1 598に, ほ 601は1, は3 604い, ろ, は, に, ほ 604へ 605ろ, は, ほ	天 然 生 林			
合計			406.79					
自然観察教育林	烏帽子岳	既設	257.94	三八上北署 1068い, ろ, 1072は 1074ろ1~ろ4 1074は1~は3, へ 1075ろ1~ろ7 1075は2~は5	育 成 複 層 林	ヒバ, ブナ等の天然林からなり, 四季折々の天然の美が優れており, 森林と溪流の探勝, 動植物の観察に適している。(保健機能森林)	—	—
			150.32	1072ほ2 1074い, に, ほ, と, ち 1074り, ぬ, 1075は1 1075に, ほ	天 然 生 林			
			0.64	1072口, 1074イ, へ, 子 1075口	林 地 以 外			
		計	408.90					
既設	94.37	三八上北署 114は, に1, に2, へ 114と, わ	天 然 生 林	全域が十和田・八幡平国立公園に指定されており, 点在する湿原や池沼に生育する高山湿原植物群落, 多様な高山植物群, また, 生息動物も鳥獣, 昆虫両棲類等も豊富であり, 自然探勝・探求等の自然観察に適している。(保健機能森林)	—	—		
合計			503.27					

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
野外 スポーツ 地域	野辺地 スキー場	既設	19.24	三八上北署 1078は1, は2, は4 1078る1, る2	育成 単層林	自然条件がスキー場に 適している。	-	-
			1.39	1079ぬ	育成 複層林			
			2.42	1077と, 1078は3	天然 林			
			22.66	1078イ, ロ1~ロ3 1078ハ1~ハ3, ニ, ホ 1078へ, ヌ 1079へ	林地 以外			
	計	45.71						
	合計		45.71					
風景 林	みろくの滝	既設	4.03	三八上北署 543ほ, へ, と	天然 林	ブナを主体とした天然 広葉樹で占められており 四季を通じて滝と溪流美	-	-
			0.01	543イ	林地 以外			
	計	4.04						
	合計		4.04					

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区域 (林小班)		面積 (ha)	森林施業 の種類	林道の 開設等	設定年及び 有効期間	備 考
該当なし	民						
	国						

8 (3) 森林共同施業団地

名 称	対象地(林小班)		面積(ha)	連携した 施業の内容	備 考
該当なし	民				
	国				

機能類型別の国有林野の現況

森林計画区：017 三八上北

(単位：面積 h a, 材積 m³)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		快適環境形成タイプ		水源涵養タイプ		合計	
	土砂流出崩壊防備			気象害防備			面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
	面積	材積	面積	面積	材積	面積										
人工林	育成単層林	2,867.19	569,239	613.76	89,783	3,480.95	659,022	141.31	32,136	434.42	86,902		24,109.51	4,661.810	28,166.19	5,439,870
	育成複層林	181.15	32,238			181.15	32,238			70.41	9,362		716.51	152,746	968.07	194,346
	小計	3,048.34	601,477	613.76	89,783	3,662.10	691,260	141.31	32,136	504.83	96,264		24,826.02	4,814,556	29,134.26	5,634,216
天然林	育成単層林												343.84	34,757	343.84	34,757
	育成複層林	1,149.91	220,582			1,149.91	220,582			61.34	11,687		1,614.39	316,311	2,825.64	548,580
	天然生林	13,958.09	2,365,305	5.74	783	13,963.83	2,366,088	9,925.77	1,551,979	3,901.95	653,088		13,325.98	2,167,735	41,117.53	6,738,890
小計	15,108.00	2,585,887	5.74	783	15,113.74	2,586,670	9,925.77	1,551,979	3,963.29	664,775		15,284.21	2,518,803	44,287.01	7,322,227	
無立木地			4.88		28.93								381.10		410.03	
竹林																
林地計	18,180.39	3,187,364	624.38	90,566	18,804.77	3,277,930	3,277,930	10,067.08	1,584,115	4,468.12	761,039		40,491.33	7,333,359	73,831.30	12,956,443
林地以外	1,014.57		6.18		1,020.75			939.21		154.37			3,200.38	3,807	5,314.71	3,807
合計	19,194.96	3,187,364	630.56	90,566	19,825.52	3,277,930	3,277,930	11,006.29	1,584,115	4,622.49	761,039		43,691.71	7,337,166	79,146.01	12,960,250

注1 < >は機能類型区分外で内書。 2 ()は竹林の面積及び材積で外書。